

# ネット被害の事例

## いじめはネット内でも…



男子中学生（15歳）らは、日頃からいじめている同級生を無理やり無料通話アプリのグループに誘い入れ、同アプリ内でいじめを継続し、さらに脅すなどして、約20回にわたって合計約10万円を恐喝した。

刑法（恐喝）【10年以下の懲役】

アプリ等の閉鎖的なグループで起こるいじめは、周囲の人も気づかないまま、昼夜を問わず続きます。



## 知り合いに見せようと思って…

少年（19歳）は、スーパーの陳列ケースに寝そべり、商品等の価値を損なった上、その写真をインターネット上に投稿した。その後、投稿を見た人からの非難が殺到したほか、インターネット上に個人情報を公開されるなどした。少年は「こんな騒ぎになるとは思わなかった」などと供述。

刑法（器物損壊）【3年以下の懲役又は30万円以下の罰金等】

投稿の有無に関係なく、このような行為は「器物損壊」です。投稿すれば、世界中の人に見られることになります。



# テーマ 1 : SNS って危険なの？

**Aグループ**

Bグループ

Cグループ

まとめ



## SNSのメリット

情報が早い・暇つぶしになる・思ったことを発信できる・遠くにいるから言えることがある

## SNSのデメリット

信ぴょう性にかける・時間の無駄遣い・顔が見えない分無責任になる・情報の漏えい

## どう対処すればいいか？

警察や相談窓口へ相談する・ひたすら無視する。

**結論** SNSは「安全に使う工夫」や「マナー」がカギ。

**事例①** 人間関係の相談をしたが、それが拡散し暴力に発展することがあった

**事例②** ツイッターのダイレクトメッセージ機能で見ず知らずの人から会うことを強要される。無視すると脅迫のメッセージがきた。

Aグループ

Bグループ

Cグループ

まとめ

SNSのメリット  
デメリットって  
何だろう!?

SNSを使わない  
連絡方法って?



いざとなれば...

### SNSのメリット

楽しい(情報が得られる)・いろいろな人と関わり連絡が取れる・芸能人の情報を得ることができる・早い(すぐつぶやける)・暇つぶしになる

### SNSのデメリット

暇つぶしが依存に・ストレスが増えるかも・友情関係のゴタゴタ・ネットの怖さがわからない・情報の信ぴょう性がない・無責任な行動

### 結論

SNS を使わずに、スマホや携帯の機能であるメールや電話で連絡をとる。

SNS で負のスパイラルに：SNS を使う→個人情報の流出  
→事件に巻き込まれる→被害・加害者に→SNSに依存  
=いざとなったら「鎖国」した方がいいのでは!!

疑問：知らないうちに事件に巻き込まれる・個人情報ってどこから、どこまで漏れるのか?(例えば写真1枚でどこまで流出?)

例：フェイスブックで個人情報を質問される、SNSでのなりすまし  
(例えば個人情報を聞かれる)

# テーマ 1 : SNS って危険なの？

Aグループ

Bグループ

Cグループ

まとめ



あ、やべっ!  
俺も気をつけなきゃ!!

実は、  
私の友人もね…

## SNSのメリット

いち早く情報をゲットできる・暇つぶしになる・思ったことをすぐ書き込める

## SNSのデメリット

情報の信ぴょう性に欠ける。間違った捉え方で偏見が生まれる・時間の無駄遣い。依存性が高い。個人情報が出し、事件に巻き込まれる可能性がある。

## 結論

「SNSは使う人次第で変わる」使う人によってSNSはいい物にも悪い物にもなる。使う前にはよく考えて使うよう心がける。

SNSをすることで communication(コミュニケーション)の幅が広がり、文字だから人によっては、捉え方が変わり、生身の人間同士のコミュニケーションが希薄になる。また信ぴょう性は低い、個人情報が漏れる。

Aグループ

Bグループ

Cグループ

まとめ

## 各グループの意見をもとに、全体で話し合いました!

### SNSの各グループの共通デメリット

\*SNSの利用には様々な人との関わりがある、遠くにいるから言えることもあるが個人情報漏れる、信ぴょう性にかけるなど、コミュニケーションでのいざこざが起こりうる。

### 解決策

特定の人にしか見られないようにする、文章を考えて発信する、いい人を選ぶ。知らない人との連絡は断つ、周囲の人に相談する。



## みんなも考えてみよう①

### Twitter 炎上

最近ではバイト店員の悪質な画像が問題となり、逮捕、業務妨害による損害賠償請求に踏み込む企業があとをたちません。

「今、部活の先輩と飲み会から帰る途中です。明日は学校休みます」「今日は店員が少なかったから万引き。楽勝!」「学校サボってパチンコ行って大損したあー!」このような高校生のつぶやきを見かけることがあります。当然、これらの行為は法律違反で、あっという間に個人が特定され、学校にもクレームの電話が入り、処分を受けることとなります。また、著名人などの目撃情報をつぶやき炎上しているケースも目立ちます。「芸能人の〇〇が彼女と店に来たけど、ブスな彼女だった」「合コンに芸能人の〇〇が参加していた。××の悪口ばかり言っていた」など、他人のプライバシーや、守秘義務をつぶやいてしまうケースも多くみられます。また、感情的になり、殺害予告を書き込んでしまったり、誹謗中傷を書き込み、訴えられたり、逮捕されるケースもあります。

何気ないツイートにも個人情報を特定できるヒントはたくさんあります。アカウントを消しても、過去のツイートを発見され、拡散が始まれば、あっという間に炎上し、一生消えない傷を負うこととなります。



# テーマ2：スマホでのコミュニケーションマナー

Aグループ

Bグループ

Cグループ

まとめ



## チーム内の意見からコミュニケーションマナーを考えた

### リアクションを伝えるため文字だけで会話をしない（絵文字を使う）

- ・相手にちゃんと気持ちが伝わるように絵文字を多用する。
- ・文字だけだと文章内のささいな変化に注意が必要。

### 言葉遣いに気を付ける

- ・誹謗中傷はしない。優しい言葉を選ぶ。  
自分の考えで解釈するのではなく相手のためにも様々な「もしかして」を考える。
- ・一度送信する前に文面を確認する。  
汚い言葉は使わない。相手を傷つけるような文を送信しない

## 顔を合わせたコミュニケーションとの違い

### メリット

スマホとかで顔を直接合わせていないので、顔見知りより言いたいことが言える。

### デメリット

直接の喧嘩であれば「あの時あの人はあんな表情をしていた・・・」など様々な情報を得られるが、SNSだと文字だけになるので情報が乏しく「自分は悪くない!」となりこじれやすくなってしまふ。スキマ時間にコミュニケーションを取ると言えば聞こえはいいが、裏を返せば相手とのコミュニケーションのための時間を取っていないといえる。

Aグループ

Bグループ

Cグループ

まとめ

ありがとう  
感謝を口にするって  
はずかしくない?

SNSで  
言えることって  
何か?

「ごめんね」  
とか??

HA  
HA  
HA

・・・好きだよ。  
でしょ。

### チーム内の意見からコミュニケーションマナーを考えた

#### スマホでのコミュニケーションマナー

《気を付けたいこと》

誤解を招くような表現はなるべく避け、細かな説明も付け加える。  
暴言を言ってもいいような間柄の人がいるけど、言ってはいけない相手もいる。  
相手との関係にあった言葉づかいが大切。

#### 生活習慣への影響

家族での会話が少なくなる  
今一緒にいる人と話をするのではなくSNSで別のことをしてしまう。  
SNSばかりで他のことが出来なくなってしまうことがある。

#### 顔を合わせたコミュニケーションとの違い

顔が見えないからこそ言いたいことを言える。スマホでしか伝えられないものがある。  
コミュニケーションがSNSだけになってしまうことがある。  
文面が、実は裏で打ち合わせとかがされているかもしれないと思うと怖い。

#### まとめ

- ・ SNSだからこそ言えることがある ・ 相手との関係に見合った言葉を使う
- ・ スマホに依存しすぎると、現実でのコミュニケーションが減る（もしくは低下する）
- ・ メッセージを送るときは自分の時間だけでなく送る相手の時間も奪っていることを理解する

# テーマ2：スマホでのコミュニケーションマナー

Aグループ

Bグループ

Cグループ

まとめ



## いろいろなコミュニケーションの方法のメリット・デメリットを考えてみた

	メリット	デメリット
直接の会話	<ul style="list-style-type: none"> <li>○声・ジェスチャー・表情があるから気持ちが伝わる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○時間がかかる</li> </ul>
電話	<ul style="list-style-type: none"> <li>○声で相手の心情が伝わる</li> <li>○相手の状況がわかる</li> <li>○声のトーンで感情が伝わるが、顔までが見えない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○時間と場所に限りがある</li> <li>○電話したくないときもある</li> <li>○電車やバスなどではできない</li> </ul>
メール SNS	<ul style="list-style-type: none"> <li>○話すことが苦手な人でもできる</li> <li>○記録に残る</li> <li>○短時間で自分のタイミングでできる</li> <li>○言いづらいことを文字で伝えられる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○思っていないことでも言ってしまう</li> <li>○細かい心情が伝わらない</li> <li>○双方が同じテーマで話しているかわからない</li> <li>○文面では気持ちが伝わらない</li> </ul>

### 結論 SNSと普段の生活の環境線を見分ける

SNSは連絡事項に使うと便利。大事な話や雑談は直接会話することで、自分の伝えたいことが相手にも伝わりやすくなる。



Aグループ

Bグループ

Cグループ

まとめ

## 各グループの意見をもとに、全体で話し合いました！

- \*情報がもれない対策をする
- \*面白半分で行動しない(リツイート、軽はずみな言葉など)
- \*情報の裏付け(複数情報で確認)発信するときは送信する前に内容を確認する

もしも問題が起きたら…

友だちとのいざこざ→ 会う、直接話をする

知らない人からの連絡→

連絡をたつ！周囲に頼る！相談する！



## みんなも考えてみよう②

### LINE いじめで不登校に！！

「LINE でクラスメイトみんなでグループを作りました。その中に仲良くない人がいてあまり関わらないようにしていましたが、私の悪口を言い始めたのです。すぐに仲の良い友達が悪口を言うのをやめるように言ってくれたのですが、それでも私の悪口を言い続けました。私も腹が立ったので、言い返したら、「キモい」「潰す」「学校やめろ」とエスカレートして、私はすぐにグループを抜けましたが、学校へ行くのがつらくなり学校を休んでいます。」

周りは冗談で言ったつもりでも、精神的に追い詰められ不登校になるケースが多くあります。「顔を合わせないSNS」のコミュニケーションは、場合によっては相手を傷つけるものになってしまいます。

全国 web カウンセリング協議会 理事長 第一学院高等学校 統括カウンセラー

# 安川先生と対談しました!

第1回から第3回までプロジェクトメンバーで話した意見を参考に、フォーラムの為に事前に沖縄入りした安川先生にお話を伺いました。

## ラインとツイッターとではどちらが危険?

なりすまし詐欺や個人情報流出の恐れがあり、使い方次第でどちらも危険なものになり得る。特にツイッターは知らない人にも見られる可能性があるため危険。



- ・ID、パスワードの管理を徹底しよう
- ・アカウントを削除したいときは、データが残ってしまう。スマホからではなくパソコンで削除しよう

## スマホのウィルス対策はどうすればいい?

アップルとアンドロイドによってアプリの規制基準が違う。それぞれのウィルス対策をとる必要がある。また、Hなサイトや怪しいサイトを開くと、メールアドレスや電話番号の情報が相手に転送される危険もある。

(「ウィルス対策アプリ」がウィルスの可能性だってある)

- ・ネットで調べるのではなく、携帯ショップへ行ってどんなウィルス対策があるか確認しよう



## 全く知らない人からSNSで友達申請が来たらどうすればいい?



フェイスブックでは相手からの友達申請を「拒否」しても、相手に通知がいかないので問題ない。

- ・知らない人からの友達申請は、無視・拒否しよう。



2015年9月17日

## SNSの乗っ取り詐欺はどう対処すればいい？

防止策として、パスワードを使いまわさないこと、  
二重認証をかけること。

・パスワードは使いわけよう！



## 友達が悪口を書かれて被害者（精神疾患） になった。訴えられる？

誰にどんな悪口を書かれたか（証拠）があれば、  
名誉毀損罪で訴えることができる。

・悪口を書かれたらすぐに大人に相談しよう！



## 安川雅史先生よりみんなへメッセージ

スマホを持っているということは、「鋭いナイフ」を持っている  
のと同じこと。使い方次第で相手を、自分自身を傷つける危険  
なものであるという自覚を持ってほしい。

「自分は大丈夫」と絶対思わないで。

- ・ネットに個人情報をむやりやたらに公表しない。
- ・予防策を徹底する（パスワードの管理、ウィルス対策）
- ・フィルタリング対策は必ずかけること



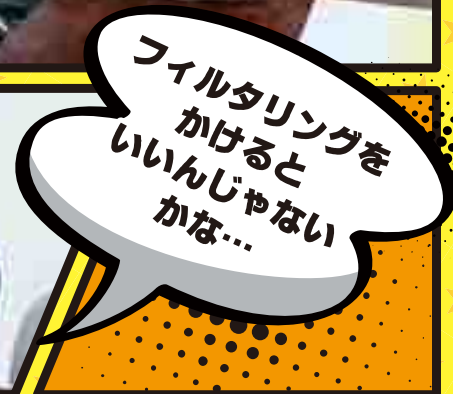
# テーマ3：ネットトラブルの被害者にも加害者にもならないために

## Aグループ

## Bグループ

## Cグループ

## まとめ



### 被害者・加害者にならないための具体案を考えた

#### 被害者にならないために

- ・定期的にパスワードを変更する。
- ・過剰な被害者意識を持たない。

#### 加害者にならないために

- ・文を送るときにはチェックする(メモ帳などを使って)。
- ・送る相手が(その文を見て)どう思うかを考えてみる。
- ・言葉の影響力を考え、やろうとしていることが犯罪にならないかよく考える。

### 友達・家族が被害者にならないために、私たちにできること!!

「フィルタリングのこと詳しく知ってる?」と、友だち・家族に質問してみる。フィルタリングすることで、どういう情報をブロックするのか、相手からのコンタクトをどこまで防げるのかなど。

#### フィルタリングには3種類ある

1. 携帯電話会社が提供する回線(電波)のフィルタリング
2. 無線LAN(Wi-Fi)に対するフィルタリング
3. アプリのフィルタリング



Aグループ

Bグループ

Cグループ

まとめ

んー...

わかった!

ネット上の友達が  
めっちゃいるわ。。

許可って  
必要な?

### どうして被害者・加害者になってしまうのか考えた

被害者・加害者になってしまう共通の理由  
⇒写真をUPしやすい環境にあること

写真をSNSにUPすることで、個人情報や位置情報など多くの情報が公開され被害になることが多い。  
写真をUPする際には載せる人たちの事前の許可を取る。

未然に防ぐため、ネットトラブルやスマホを  
使うことについての情報共有

みんなで情報を共有するための「話せる場」を作るべき。  
大きな集会ではなく、クラスや少人数など意見が言いやすい場が必要。  
友人や同級生など同じ環境・世代の人と意見を交換することも大事。  
自分と異なる意見の人とも積極的に意見交換しよう。

# テーマ 3：ネットトラブルの被害者にも加害者にもならないために

Aグループ

Bグループ

Cグループ

まとめ



## どんな被害があるのかを考えた

### SNSを通じたの被害・加害

被害者にならないために 一歩ひいてみる。第3者に相談する。

加害者にならないために 写真を撮る前に考える。相手に強要しない。

### ウィルスを通じたの被害・加害

被害者にならないために 送られてきたURLを気軽に開かない。ネットの広告やURLも気軽に開かない。

加害者にならないために 安易に遊び半分でURLなどを送らない。

被害者にも加害者にもならないために、  
相手の気持ちを考えて行動する。

Aグループ

Bグループ

Cグループ

まとめ

各グループの意見をもとに、全体で話し合いました！



\* 気付かずに被害者になること、加害者になることがある。

\* 今回のような話し合いの場を通じて、ネットトラブルに関する情報を共有して、友人や家族にも広めるようにする。

先生方にも意見をうかがいました。

- \* 万が一トラブルに巻き込まれたら相談してほしい。
- \* ネットトラブルは知らない間に被害者・加害者になってしまう場合もあります。そんな時は最初の行動が大切です。親や周りの大人に相談してください。

## トラブルから身を守るために

- ・ 他人を差別したり、批判したりすることを書かない。
- ・ モラルに反する画像や犯罪・違法行為にあたる画像をアップしない。
- ・ 他人のプライバシーに関わる画像や他人のプライバシーについてアップしない。
- ・ 名前、住所、性別などの、個人情報を書かない。

誰もが閲覧できるインターネットは、「自分で掲載した内容・画像に責任を負わなければならないこと」を忘れてはいけません。

# ネット被害防止チェックシート

1. 各チェック項目に当てはまる項目にマークしよう。

## ネット依存

- 1日2時間以上携帯を使用する（金城瑞季）
- 残り充電が何パーセントかを切るととても不安になる（與儀清人）
- 友人と会話するより携帯をする方が楽しい（友利滉弥）
- 常に手元にスマホがないと不安になる（與儀清人）
- 起きたらすぐに携帯をいじってしまう（呉屋廉太）

## ネットいじめ

- 友達のことを SNS 上で話すこともあるか（幸地ルシア）
- LINE では仲が良いがクラスとか学校ではあまりしゃべらない（渡口拓海）
- SNS 上で軽はずみに言葉を発してしまう（山内 夏）
- 直接話をするより、LINE など話すことが多い（金城杏果）
- SNS に他人の個人情報（写真・動画等含む）を載せたことがある（瀬長也乃）

## ネット誘引

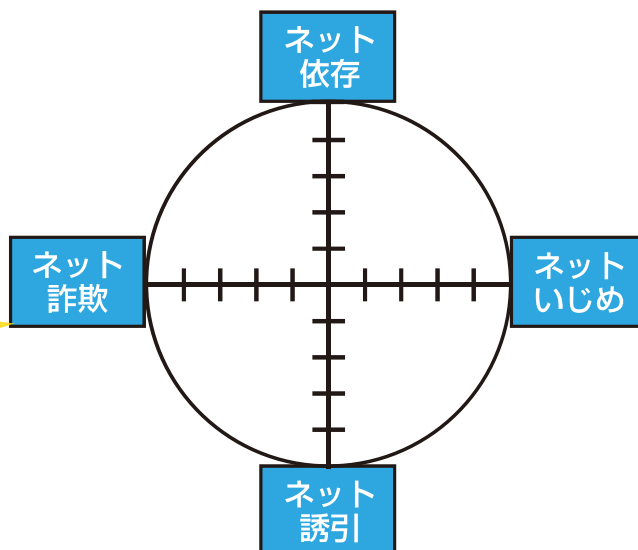
- SNS によく自分の写真を載せている（幸地ルシア）
- Twitter などに個人情報を公開している（鈴木媛稀）
- ネット上の友達と会ったことがある（岡村凜）
- アプリにも、スマホ本体にもフィルタリングをかけていない（川満彩澗）
- 自分はネット被害にあわないと思っている（山内夏）

## ネット詐欺

- アプリなどのパスワードをすぐに忘れる（鈴木媛稀）
- ネットショップでよく買い物をする
- 情報が漏れない自信がある（幸地ルシア）
- スマホにロックをかけているから安心している（トーマス芽依美）
- ケータイは 10 以上のアプリが入っている（金城瑞季）

2. 各チェック項目の合計を  
右記のチャートに記入しよう。

面積が大きいほど、  
ネット被害になりやすい  
タイプです





## 自分で考えるプロジェクト 実行委員長より一言！

ちゅらマナーハンドブックは、「自分で考えるプロジェクト」のメンバーが SNS トラブルについて話し合うだけでなく、専門家の意見も取り入れて現状を理解し、自分で考えてもらえるような内容となっています。私はこのプロジェクトに参加して自分で問題の解決策を考えて実行することはとても大切なことだということを実感しました。これは SNS トラブルに関してだけではなく、他の問題にも同様にいえる事だと思います。このちゅらマナーハンドブックを見て、少しでもみなさんが自分で考える機会をつくることができればこの企画は大成功です。そして自分の意見を自ら発信していきましょう。

実行委員長 鈴木 媛稀



## 安川先生から沖縄のみなさんへ！

スマートフォンやタブレットなどの通信機器は非常に便利な道具です。SNS を活用することで簡単に県外の人や海外の友人をつくることもできます。しかし、便利な反面、危険な面もあることを認識して正しく使いましょう。LINE や Twitter を通したコミュニケーションは簡単で便利ですが、相手の表情を読み取ることができません。友人や家族とは顔を見て話すことが大切です。

このちゅらマナーハンドブックを参考に、皆さんが被害者にも加害者にもならないことを願っています。

全国 web カウンセリング協議会 理事長 安川 雅史



# 2015年 自分で考える プロジェクト実行委員会



## 普天間高校

多和田 茉夏

山内 夏

## 豊見城南高校

瀬長 也乃

渡口 拓海

## 宜野湾高校

幸地 ルシア

金城 杏果

トーマス 芽依美

呉屋 廉太

與儀 人

## 沖縄工業高校

系数 正哉

赤嶺 尚紀

赤嶺 慎人

## 那覇国際高校

座間味 宗士

鈴木 媛稀

金城 瑞季

川満 彩滝

## 南風原高校

伊覇 清香

岡村 凜

## 沖縄水産高校

友利 滉弥

自分で考えるプロジェクト

検索

沖縄県教育委員会